LED · 抵抗の計算式

★抵抗の計算式は次のようになります。

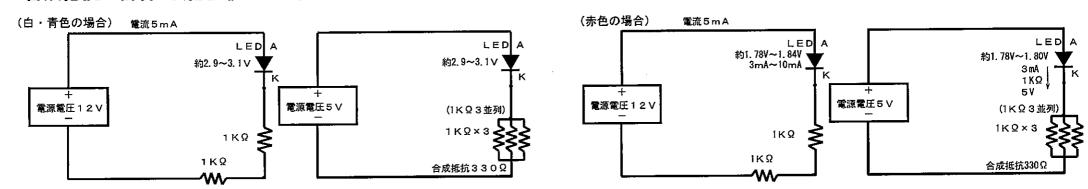
(電源電圧(V))+順方向電圧(V))+順方向電流(A)=抵抗値(Ω)

例:電源電圧12Vで電流を5mA流す場合は(12-3.1)V÷0.005A=1760Ωになります。

(実際の抵抗はE24系から選びますので $1K\Omega2$ 直列($2K\Omega$))

★電源電圧5Vで、電流を5mA流す場合は、1KΩの抵抗を3本並列し、333Ωの合成抵抗にして接続します。

合成抵抗の計算式(抵抗値が同じ抵抗を並列にする場合)は抵抗値÷本数=合成抵抗値。 $1K\Omega(1000\Omega)\div3(本)=333(\Omega)$



●白・青色の場合

電源電圧12V

順方向電流(IF)	合成抵抗值	抵抗 1	ΚΩの本数
5 m A	2ΚΩ	1	2 直列
Ж10m А	1 K Ω 1 単独	2	1 単独

電源電圧5 🗸

順方向電流(IF)	合成抵抗值	抵抗 1	ΚΩの本数
約2mA	1ΚΩ	1	1 単独
約3.9m A	500Ω	2	1 並列
約5mA	330Ω	3	3 並列

●赤色の場合

電源電圧12V

順方向電流(IF)	合成抵抗値	抵抗 1	ΚΩの本数
※ 7mA	2ΚΩ	1	2 直列

電源電圧5 🗸

順方向電流(IF)	合成抵抗值	抵抗1	ΚΩの本数
約3.3mA	1 ΚΩ	1	1単独
約6.6mA	500Ω	2	1 並列
約10m A	330Ω	3	3 並列

▲注意

- 静電気に敏感です。静電気で破損する場合がありますので、取扱いにご注意ください。
- 高温で長時間使用すると輝度・色相が低下・変化する場合があります。そのため車など高温になるものには向きません。
- 製品ばらつきにより、色調が異なる場合があります。大量使用には向きません。ホビー(個人使用)の用途にお勧めします。
- •白色LEDは生産の工程上発色・明るさ・VFにバリエーションが出来てしまうのは仕方のないことで、色・特性を統一して生産することは出来ません。
- ■個人使用の用途を推奨します。